

# 令和7年磐田市「二十歳の集い」第1回実行委員会 記録

日 時：令和6年6月22日（土）18：30～20：15

場 所：Zoom形式

参加者：実行委員 28名 前年度実行委員1名 自治デザイン課 3名

## 1 事務局自己紹介、中学校ごとにアイスブレイク

## 2 令和6年1月7日開催の二十歳の集いについて

### (1) 実行委員会の流れと当日の様子について（事務局説明）

→別紙資料（抜粋版）のとおり説明

### (2) 前実行委員の経験談紹介（前実行委員説明）

- ・開催方法や企画案について5回ほど実行委員会がある。
- ・仕事は多くないが、自分ができるところをやっていけばいいと思う。
- ・当日は堅くない雰囲気、参加者がそれぞれ自分の思いを形にできていた。
- ・当日は混雑するため、事前に動線を周知していくことでスムーズに進むと思う。
- ・高校の友達に会うために参加するという声もあり、一斉開催にしてよかった。
- ・式典の名称を実行委員会で考えてもいいかもしれないと感じた。
- ・実行委員が出身中学校の枠を超えて、仲良くなってほしい。つながりが多いことで損はないと感じている。

## 3 グループトーク（6つのグループにわけて意見交流）

### (1) 開催方法に関する意見交流

#### グループ①

- ・一斉開催か1か所2部開催で迷ったが、最終的には1か所2部開催がいいと思った。
- ・1か所2部開催のほうが保護者への配慮ができたり、混雑が緩和できたりするのではないかと思う。
- ・他の中学校へのつながりが重視できるのは一斉開催だと思う。
- ・一斉開催の場合は式典のオンライン配信のような保護者への配慮が必要だと思う。

#### グループ②

- ・一斉開催か1か所2部開催で迷った。
- ・一斉開催は混雑すると思うが、オンライン配信があればいいと思う。
- ・1か所2部開催はデメリットをあまり感じなかった。
- ・会場を分散させて実施する場合は、実行委員の負担が大きくなってしまうと思う。

#### グループ③

- ・一斉開催の意見が多かった。
- ・一斉開催の場合はオンライン配信が必要だと思う。
- ・参加する時間を自由に選ぶことができるのであれば、1か所2部開催でもいいという意見があった。

#### グループ④

- ・一斉開催なら懐かしい友達に会うことができる時間が多くあるため、一斉開催がいいと思った。

#### グループ⑤

- ・中学校、高校の友達と会うことができ、交流の時間が多く確保できるため、一斉開催がいいと思った。
- ・2部開催だと、会うことができない友達がいるのがデメリットだと感じた。

#### グループ⑥

- ・令和6年1月の実績があり、スムーズな開催ができると思ったため、一斉開催がいいと思った。

### (2) やってみたい企画について

#### 主な意見

- ・著名人に式典に来てもらう。(もしくはメッセージをもらう)
- ・ビンゴゲーム
- ・親への手紙をその場で作成し、代表者に発表してもらう。
- ・市長に一発芸をしてもらう。
- ・若者の市政への意見を式典中に集め、発表する。
- ・全体の集合写真撮影
- ・テレビ番組の企画に応募する。
- ・恩師からのメッセージ動画を作成する。
- ・有名な曲をみんなで歌う。
- ・未成年の主張(今だから言えることを言う)のような企画。
- ・「今の校舎を見てみよう」のスライドショーを作成する。
- ・オンライン配信を行っているいろいろな人が祝うことができる式典にしたい。
- ・中学生のころの写真を集めてスライドショーにする。
- ・中学校ごとの動画を作った場合に、他の中学校が退屈にならないか心配。

## 4 連絡事項

### (1) 第2回第3回の実行委員会の日程調整について

→多くの実行委員が参加できるように早めの日程を決めていきたい。

6月22日締切となっている日程調整への回答のお願いしたい。

### (2) 自治デザイン課LINEアカウントの登録のお願い

→後日送付するLINEアカウントを登録してほしい。オープンチャットで発言しにくいことや個別相談等はLINEアカウントへお願いしたい。

### (3) 未参加者に関するお願い

→現時点でほとんどの方に参加をさせていただいているため、とてもありがたい。

企画内容によっては、準備に人数が必要になる可能性もあるため、未参加者の人の連絡先を知っていれば誘ってほしい。

**☆次回の実行委員会の日時 令和6年7月21日(日) 18:30~20:00**

# 令和7年 磐田市「二十歳の集い」第1回実行委員会 次第

と き：令和6年6月22日（土曜）18：30～20：00

ところ：Zoom

## 1 自己紹介&アイスブレイク（15分）

『実は・・・自己紹介』 ☆中学校ごとのグループ

自分の名前を伝えた後に「私、実は・・・なんです」と一言付け加えた自己紹介をします。そして、その内容について1分間で詳しく話します。

## 2 令和6年1月7日開催の二十歳の集いについて（20分）

- (1)実行委員会の流れと当日の様子について
- (2)前実行委員の経験談紹介

## 3 グループトーク（50分） 【資料1】

- (1)開催方法に関する意見交流（20分）
- (2)やってみたい企画について（30分）

## 4 磐田市からの連絡事項（5分）

- (1)第2回第3回の実行委員会の日程調整について
- (2)自治デザイン課 LINE アカウムの登録のお願い
- (3)未参加者に関するお願い



# 事務局説明資料（抜粋版）

※個人情報や肖像権保護のため、参加者等の顔が写っているページは削除しています。

## 令和6年1月7日開催 磐田市「二十歳の集い」



磐田市自治デザイン課ダイバーシティ推進室

## 実行委員会の流れ

- (1)第1回実行委員会 8月8日  
前年の開催方法や内容の紹介、開催方法や企画素案の意見交換
- (2)第2回実行委員会 8月28日  
開催方法の方針決定、企画案の方針案の検討
- (3)第3回実行委員会 10月11日  
企画の方針案決定
- (4)第4回実行委員会 11月7、8日  
企画詳細案をもとに企画決定、当日の役割分担の説明
- (5)直前の事前レクチャー 12月26、28日  
当日の座席や動線を学校別に説明



## 会議以外の活動

### (1)同級生への情報共有、意見集約

中学校内で同級生のLINEグループを作ってもらうなどして、都度の情報提供や集合写真の撮影場所の希望集約などを行ってもらった。

### (2)リハーサル参加

式典前日の1月6日（土）に当日の役割がある人でリハーサルを実施した役割がない実行委員も希望者は参加。かたりあの見学ツアーを実施した。

### (3) 未来の二十歳へつなぐ交流会

希望者が市長と二十歳の集いについて、懇談会を開催  
二十歳の集いの感想やその他市政について意見交換を実施



## 前回の二十歳の集いについて

開催日：令和6年1月7日（日）10：00～11：00

会場：磐田市民文化会館「かたりあ」

参加人数：1,272人

磐田市として初めて、二十歳の方が同じ場所、同じ時間に一斉に集まる形で開催しました！！



## 前回の二十歳の集いの流れについて

- 8時30分 駐車場開放
- 8時55分 「かたりあ」開場
- 10時00分 式典開始
  - 開式の辞
  - 式辞、祝辞、来賓紹介
  - 静岡いわたPR大使からのメッセージ紹介
  - 決意の辞（4名）
  - 市歌斉唱
  - 閉式の辞
- 11時00分 集合写真撮影開始
- 12時30分 「かたりあ」閉場



## 参考：集合写真撮影のスケジュール

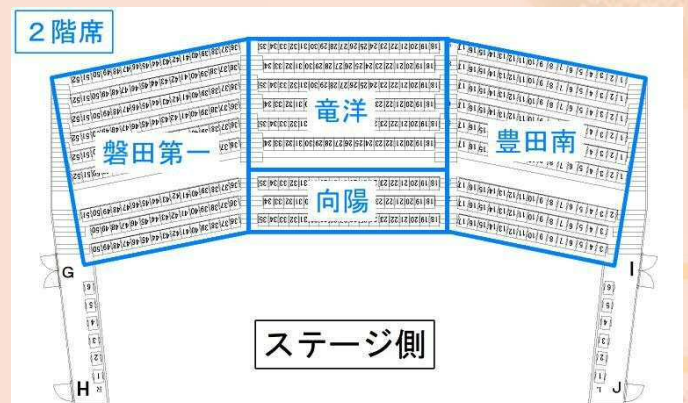
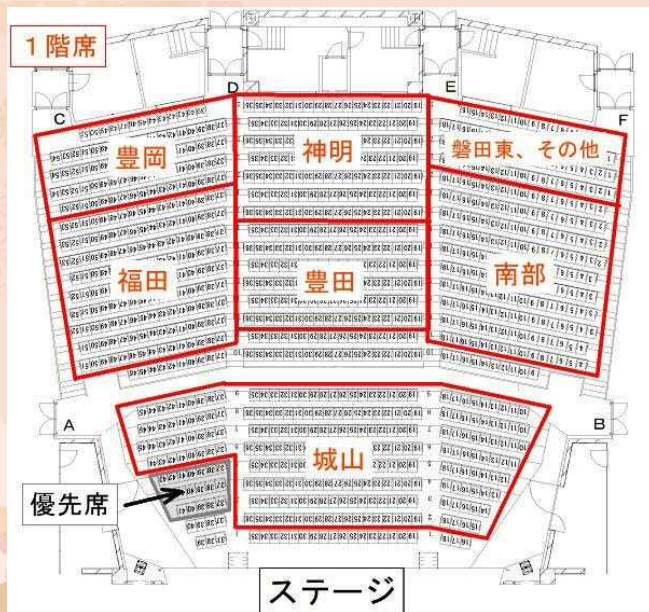
集合時間	ステージ	リハーサル室	大階段（西側）
9:30	南部	豊田	
式典			
10:50		福田	豊岡
11:00	城山	向陽	
11:20	磐田東	神明	
11:40	竜洋	豊田南	
12:00	磐田第一	その他	

※式典後にリハーサル室で撮影を行う4校は、係員が誘導を行います。

※集合時間にお集まりになった方で撮影を行います。

※「その他」では、11校以外の出身者がいた場合、写真を撮影します。

# 参考 座席表



二十歳の集いがどのようなものか雰囲気をつかめましたか？

皆さんの二十歳の集いは1月12日（日）です。

式典まではまだ半年ありますので、

皆さんにとって、一生に一度の特別な日になるように

一緒に考えていきましょう。



## ○開催方法 検討パターン

	メリット	不安要素
パターン① かたりあ 一斉開催 (前回の開催方法)	午前中のみでの開催が可能 中学校のみならず、高校の同級生等の幅広い交流が可能 時間の余裕あり。主に式典後に1時間は会場内外で交流可能	保護者はかたりあ内での式典観覧は不可能 (会場外での写真撮影は可)
パターン② かたりあ 2部制開催 (前々回の開催方法)	参加者が高校同級生等の交流も可能 会場内で一部保護者は観覧可能	1部・2部の人員整理が必要なため、会場で楽しむことができる時間は少ない 中学校ごと1部・2部をわけるため、違う部の参加者との交流は不可能
パターン③ 2か所分散開催 (かたりあ、なぎの木)	当日の混雑緩和 1部実施が可能	学区、地区ごとにわかれる 各会場分の実行委員役割が必要 会場確保
パターン④ 3か所分散開催 (かたりあ、なぎの木、豊岡)	当日の混雑緩和 1部実施が可能	学区、地区ごとにわかれる 各会場で実行委員役割が必要 会場確保

※上記のパターンは過去の開催実績を踏まえ、考え得る開催方法のパターンとなります。

※会場確保の関係上、全ての方法が実施可能かは現状わかりません。(かたりあは確保済み)

当日の役割の例) 司会、開式の辞、閉式の辞、決意の辞(複数名)、式内企画があればその説明役